

第42回食品産業優良企業等表彰事業

食品産業部門(経営革新タイプ)農林水産省大臣受賞

一般財団法人食品産業センター主催の「第42回食品優良企業等表彰」におきまして日本食品株式会社 代表取締役社長：柿本 憲治は食品産業部門で農林水産大臣賞を受賞いたしました。

この食品産業優良企業等表彰は、昭和54年、食品産業の発展と国民食生活の向上に寄与することを目的に始まったものです。

以来、食品製造業及び食品流通業において、顕著な功績をあげた企業、団体、個人及び高度の技術・技能の保持者を広く顕彰しています。

本表彰事業は、農林水産省の後援のもとに食品産業センターと（公財）食品等流通合理化促進機構が共催により実施されている表彰制度です。

<功績概要>

- 地球環境への負荷が極めて低い太陽光電設備の導入を平成25年から進め、環境・経営両面に貢献するエコ活動の推進に努めてきている。平成30年に、省エネルギーの推進に貢献したとして、九州地方電力利用効率化協議会長賞を受賞している。
- 食肉加工業界では先行してHACCPの認証を受け、我が国業界において、衛生管理向上の取組みを先行した。
- ブランド豚をはじめとした地場の良質の食材を生かした商品を求める地元消費者に応えるとともに、全国の消費者に向けても地元資源を活用した食肉加工品を提供している。
- 経営強化のためには、部門連携による効率的な資源活用と、食用油脂以外にも独自性を持った商品と販売戦略が不可欠との判断のもと、平成21年から同社の食用馬油などを利用した化粧品、製造・販売に取り組んだ。